

特別国民体育大会鹿児島市広報基本計画

1 目的

特別国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」の開催気運を醸成し、市民参画を推進するとともに本市の多彩な魅力を全国に発信するため、「特別国民体育大会鹿児島市開催運営基本方針」等に基づき、効率的かつ効果的な広報活動を実施する。

2 内容

- (1) 愛称、スローガン等の活用による広報
 - ア 愛称・スローガン等の活用及び普及
 - イ マスコットキャラクターの活用及び普及
 - ウ イメージソングの活用及び普及

- (2) 印刷物や工作物等による広報
 - ア ポスター、パンフレット等の作成
 - イ ガイドブックの作成
 - ウ のぼり旗、横断幕、カウントダウンボード等の設置
 - エ 広報グッズの作成

- (3) 多様なメディアの活用による広報
 - ア ホームページやSNS等による情報発信
 - イ 新聞、テレビ、ラジオ、市広報紙等を活用した情報発信

- (4) イベント等による広報
 - ア 主催イベントの開催
 - イ 市、関係機関、関係団体が開催するイベント等との連携による情報発信
 - ウ 市のプロモーション活動との連携による情報発信

- (5) 大会報告書による広報
 - ア 大会報告書の作成
 - イ 大会報告書の関係機関等への配付、ホームページでの公開

3 推進にあたって

- (1) 安心・安全の確保
イベント等における来場者等の安心・安全を確保するため、会場等での消毒の徹底など感染症対策に取り組むほか、感染症や災害の発生時には迅速な情報発信を行う。

- (2) 開催経費の縮減
開催経費を削減するため、これまで準備してきた広報グッズや工作物等を有効活用するほか、市、関係機関等との積極的な連携による効率的な情報発信など、さらなる簡素・効率化を進める。

(3) デジタル化・SDGsの推進

市民や参加する選手・監督、役員、視察員、報道員及びその他関係者並びに一般観覧者の利便性や満足度を高めるため、紙媒体のデジタル化に取り組むとともに、競技や観光等の各種情報をリアルタイムで発信するなど、デジタル技術を積極的に活用する。

また、SDGsの達成に向け、印刷物や工作物について環境に配慮して作成するとともに、国体終了後の再活用を進める。

(4) 地域の魅力発信やスポーツを通じた交流の促進

本市の多彩な魅力を発信し、観光や再訪等へつなげるため、ホームページやSNS、ガイドブックなど様々な広報媒体を活用していくとともに、市のプロモーション活動等と連携した効果的な情報発信を行う。

また、スポーツを通じた交流の促進を図るため、デモンストレーションスポーツやスポーツイベント等の情報発信を行う。

(5) 市民みんなで一緒になった取組の推進

市民の大会への参画を促進し、市全体での気運醸成につなげるため、主催イベントの実施や情報発信において、ボランティア等の力を積極的に活用するとともに市、関係機関等との連携を図る。